

商学部における特色ある学部教育の補助
「学部授業への授業特別協力者(ゲストスピーカー)依頼」 報告書

テーマ	ヨーロッパの会計・経営教育、就職事情				
科目名	演習Ⅰ				
担当教員	川端 千暁				
実施日	2025年7月14日(月)	時限	3	時限目 実施教室	5506 教室

実施趣旨（目的）

本講義では、関西学院大学の菅原智氏を講師として招き、ベルギー及びイタリアを中心としたヨーロッパの会計・経営教育並びに就職事情について理解を深めることを目的として実施した。特に、会計専門職や経理職を目指す学生が大学でどのような学修を行い、どのようなキャリア観を形成しているのかについて、日本の学生との比較を交えながら議論した。これにより、学生が自身の学修やキャリア形成について国際的な視点から考察する機会を提供することを目的とした。

実施結果

講義では、ベルギー及びイタリアの大学における会計・経営教育の特徴や、学生の就職活動及びキャリア形成の実態について紹介が行われた。ヨーロッパでは、資格試験の合格のみを目的とするのではなく、インターンシップや海外経験、専門分野への関心を踏まえながらキャリア形成を行う学生が多いことが説明された。

その後、日本の学生との比較をテーマとしてディスカッションを実施した。参加学生からは、日本では資格取得や就職活動が学習目標となりやすい一方で、ベルギーやイタリアでは大学卒業後も継続的に専門性を高めることが重視されていることに関心が寄せられた。また、会計専門職を目指す学生の学修姿勢や職業観について意見交換を行い、資格取得をゴールとするのではなく、その先の専門能力の向上やキャリア形成を見据えることの重要性について理解を深めた。

講義全体を通じて、学生は国際的な視点から自身の学修や将来の進路を見直す機会を得ることができた。また、欧州の大学院で会計学を学びたいとの希望を示す学生もみられ、海外での学修や研究に対する関心を高める契機となった。有意義な学びの場となった。